

12/27
早稲

高浜3、4号機 来年停止

関電テロ対策に遅れ

関西電力が高浜原発3、4号機（高浜町）の運転を来年八月と十月にそれぞれ停止する方針を固めたことが二十六日までに分かった。運転の継続に必要なテロ対策施設の設置が遅れ、原子力規制委員会の求める期限内に完了できないと判断した。＝関連②面

3号機8月 4号機10月

規制委は今年四月、テロ対策で原発に義務付ける「特定重大事故等対処施設」（特重施設）を期限内に設置できない場合は運転停止を

命じると決めた。高浜3号機は来年八月、4号機は十月を設置期限としていた。

規制委の決定を受け、九州電力は今年十月、川内原発1、2号機（鹿児島薩摩川内市）の一時停止を発表した。川内原発は特重施設の完成遅れに伴い原発を停止する全国初の事例となり、高浜原発が二例目となる。

高浜4号機は現在、蒸気発生器伝熱管の損傷が見つかったトラブルで停止中。規制委は二十五日、関電の原因分析と再発防止策を妥当と了承し、関電は来年一月末に原子炉を再起動する。

関電は高浜3、4号機の停止により火力発電の燃料費が毎月約八十億円上乗せになると試算している。業績への悪影響を抑えるため、当初は一年以上とみら